

2020年12月22日
第113号



国労九州

〒812-0013 福岡市博多区東3丁目9番3号
〒812-0013 福岡市博多区東3丁目9番3号
092-483-1515
発 責 千々岩 隆彰
編 責 水 流 彰



組織強化拡大・活動家学習交流会を開催!



長崎バスユニオン 委員長

長崎バスでは、2004年に組合の組織統一を行ってから7年後に会社からの労務管理が厳しくなりました。特に、①長期見せしめ教育②会社へ不満をいう労働者の肩たたき③アルコール検

長崎バスの闘い学習会!

十二月九日サンメッセ鳥栖において組織強化拡大活動家学習交流会を開催しました。今回の会議の講師として、長崎バスユニオン労働組合委員長の高さんから講義を受けました。また、この学習会には、本青年部長と、西日本から4名の青年も参加しています。青年部は前日から、九州に入り、BRT区間となつた日田彦山線の視察、平和学習として、太刀洗平和記念館を見学し、その後交流会。翌日、自動運転実証試験区間となる香椎線の視察を行いました。

査での一発懲戒解雇などでしたが、組合は何ら抵抗しませんでした。不当な攻撃には、新たな闘う労働組合が必要と、68名で長崎バスユニオンを立ち上げました。その後も不当な攻撃は続きましたが、その都度、労働委員会や裁判で闘い、途中の山場では都合7回のストライキを配置し闘いを強化してきました。組合員は毎月、10名ずつ拡大し結成から3カ月で100名になったとのこと。また地区労に加盟し、国労も入った支援共闘会議を立ち上げてもらったことが、支えになっていましたと報告されました。

会社は団交拒否をするなど不当な状況が続きましたが、その後の裁判闘争での完全勝利判決を契機に、歩み寄りを見せてきました。組合員4名の不当配転訴訟では福岡高裁で、完全勝利判決を勝ち取り、地裁では認められなかった慰謝料の支払いと、遠距離通勤で遠くなった分のガソリン代まで支払うよう命じました。会社は上告を諦め、12月3日には、不当配転された4名を元職場に戻し全面解決に向け前進しました。この間、組織は150名まで拡大しています。委員長は、少数組合と諦める必要はない。現場目線で話し、信頼関係持つことが大事だ」と報告されました。

この長崎バスの闘いは、国労の組織拡大運動の重要な教訓になります。この闘いに学び、職場から組織拡大に向け奮闘しなければなりません。



本部 木村青年部長

学習会には本部木村青年部長も参加しました。コロナ禍で中々運動が出来ていないが、それでも貨物や東日本の中で若い労働者が国労加入を決意してくれている。青年部は、若い人たちの集まりには、積極的に参加することと意思統一している。是非青年部を活用して欲しいと訴えていました。

がん治療を幅広く
まとめて保障するがん保険

NEW/
アフラックの
生きるためのがん保険
ALL-in

No.1 がん保険
医療保険
保有契約件数
全国3年連続
インシアアフラック生命保険株式会社
※4世帯に1世帯がアフラックの保険に加入
(詳細はホームページをご覧ください)

【生きるためのがん保険Days1 ALL-in】は、がんに関する治療費に加え、治療関連費も幅広くまとめて保障する保険です(所定の支払事由に該当する必要があります)。

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)
アベニール株式会社
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3階
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

(引受保険会社)
「生きる」を創る。
アフラック
東京第二法人営業部
東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル19F
TEL.03-3344-1429 FAX.03-3344-2658
P19437 AF70-ル-2020-009-2007029 2/31